

## 八丈島の火山活動解説資料（平成 26 年 10 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

### 活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1）

楊梅ヶ原<sup>ようめがはら</sup>遠望カメラ（西山山頂の南南東約 5 km）による観測では、西山山頂部に噴気は認められません。

- ・地震や微動の発生状況（図 2 - 、図 3）

八丈島付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は静穏に経過しています。  
火山性微動は観測されていません。

- ・地殻変動の状況（図 2 - 、図 4）

GNSS<sup>注</sup>連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 八丈島 西山山頂部の状況  
(10月28日 楊梅ヶ原<sup>ようめがはら</sup>遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 11 月分）は平成 26 年 12 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院及び東京都のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』『数値地図 25000(行政界・海岸線)』を使用しています(承認番号:平 23 情使、第 467 号)。

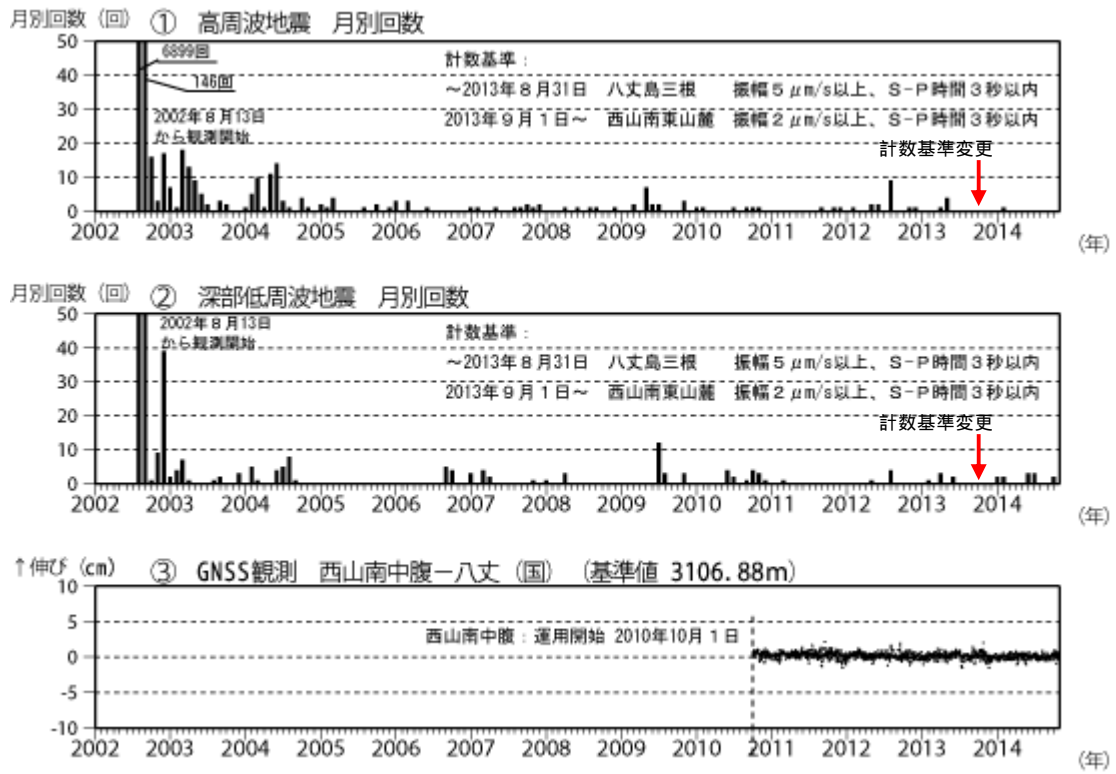


図 2 八丈島 火山活動経過図（2002年8月13日～2014年10月31日）

月別地震回数

地震活動は静穏な状態で経過しました。

GNSS連続観測による基線長変化（国）：国土地理院

火山活動によると思われる変動は認められませんでした。

は図4の に対応しています。

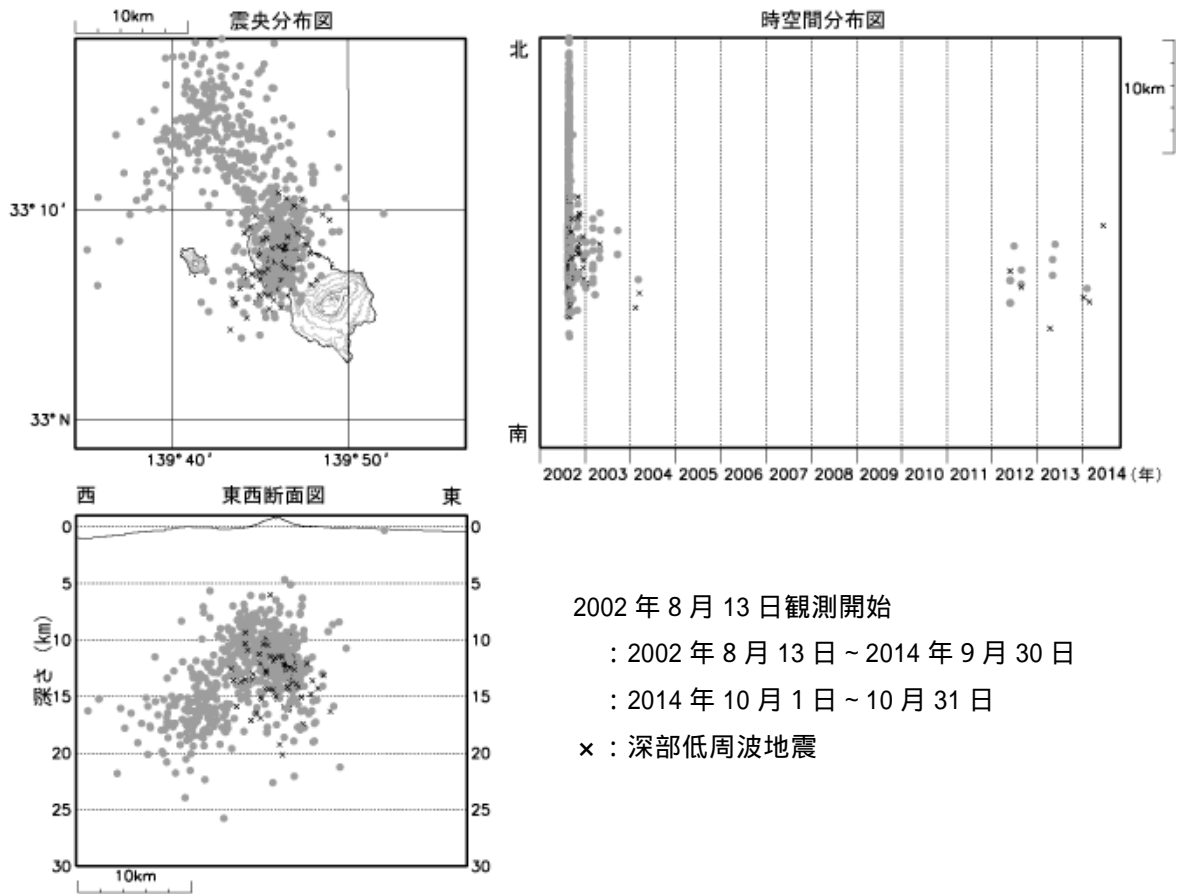
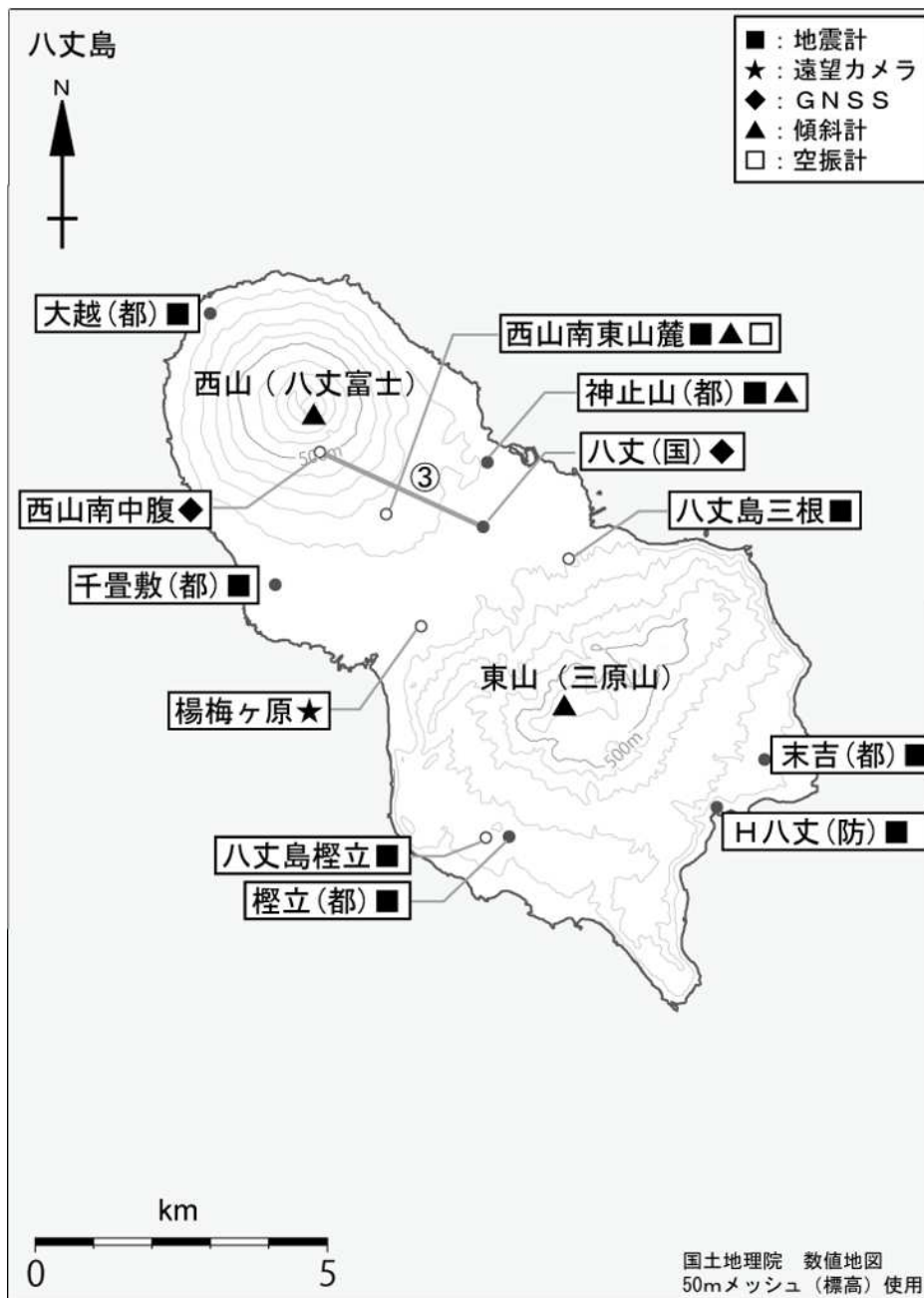


図3 八丈島 震源分布図(2002年8月13日～2014年10月31日)



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 （国）：国土地理院、（防）防災科学技術研究所、（都）：東京都

図 4 八丈島 観測点配置図  
 GNSS 基線 は図 2 の に対応しています。